

お客様の志を支え 共に成長し、豊かになる

私たちが目指すのは「経営者の志を成し遂げる」こと。お客様の志やビジョンを理解し、目標と現実の間に立ちほだかる問題を一緒に考え、解決へ導くことを使命としています。このベースにあるのは、お客様と会社、そこで働く従業員すべてが、成長し豊かになる循環を作るという考え方です。そのためにも税務・会計の専門家として、アドバイスや課題解決のお手伝いをし、お客様の成長をサポートしています。

事務所開設は1993年。個人の会計事務所としてスタートし、



提案力×対応力＝お客様満足 絶対のソリューションで お客様と共に成長、共に豊かに

開業から30余年、京都・大阪の地で

企業のあるゆる課題や相談に解決策を提案しながら、信頼を獲得し、サポートし続けているアイネックス税理士法人。お客様が成長し、豊かになることで、組織が拡大していく。発展の連鎖を支える理念について砂川氏に聞きました。

2011年に法人化、2025年には創業32年となります。開業時は約20件だったお客様は、現在500件を越えました。お客様の成長に伴い会社も成長し、その成長に従業員に還元するという循環が作られています。

顧問先の黒字比率は73%、税務調査後満足度は93%と、お客様には高い評価をいただいています。

お客様の成長と発展に向け、提案活動に全力で取り組むことが、事務所創設時から変わらない基本理念です。

提案力と対応力 どんな場面にも打開策を

当事務所では、お客様への提案業務を重視しています。理念にもある通り、お客様の問題解決を最

優先にするため、AI化が進む記帳業務はお客様の方で自動化していただく形を取っています。この部分は徹底しており、コストをかけてでも社内での記帳作業は減らしています。それによりプロとしてより付加価値の高いサービスを提供できるようになりました。提案内容や事例は共有し、事務所全体で成長できるよう努めています。

事務所のもう一つの強みは「お客様の多様なニーズへの対応力」です。お客様が課題や相談を抱えた際、最初に声をかけていただいている存在を目指しています。ご質問・ご相談をいただいたら、必ず何かの形でソリューション提供できるように、社内外の体制を整えています。社労士法人を作った人事関係の相談にも対応したり、資産税

に強い専門家や銀行・国税出身者など、より専門性の高い人を採用したり。それでも対応が難しい場合は、弁護士や司法書士など信頼できる外部の専門家につなぐこともあります。どんなご相談も断らず、何かしらの形でお客様にお応えするというのがポリシーです。

当事務所のお客様は中堅企業から大企業が中心です。業界や業種については、当事務所には医療事業部があるのが特徴で、医療系のお客様が全体の約15%を占めています。それ以外は偏りなくさまざまなお客様をサポートしています。

実力主義の キャリアアップ

今後力を入れていきたいのは、事業承継、MAS（事業計画）、

をつけてほしい項目が人事評価シートにあらかじめ明示されています。そのため、成長意欲が高く実力があれば、給与をどんどん上げることができると感じています。

ここだけ聞けば完全成果主義で厳しそうに聞こえるかもしれませんが、毎年ほとんどの方が人事評価で成果をあげ昇給されています。

しゃるので、事務所全員が成長しているという雰囲気があるのだと思います。

成長を促す事務所ならではの研修としては「決算報告会」があります。学校で税法や申告書の作り方は教わりませんが、作ったものをきちんと報告する機会が意外とありません。そこで入社1年目の社員を対象に、決算報告の練習を行うのがこの研修です。言葉遣いや話の手順をはじめ、チームで練習し、最終的に上司や決裁者などの前で発表するという、アウトプット型で行われます。若手スタッフは少しプレッシャーを感じることもあるようですが、非常に良い経験になると好評です。

その他には毎月1回、社内外の講師・有識者による勉強会や、スマホの簡単なミニテストを行うなど、最新情報は常にアップデートしています。

個々のライフステージを 尊重する職場整備

またSDGsの考え方を取り入れ、職場環境の整備を進めています。近年、「アংশエイトスタッフ」という時短勤務の社員を採用するようになったのもその一つです。子育てや介護など、さまざまな家庭の事情を抱えた社員がいます。個々の事情に応じた働き方を

雇用計画で明確にし、社内にも知らせる勤務する仕組みです。現在この契約形態で働いているのは、子育てや受験勉強をしている人がほとんどです。受験勉強が終わればフルタイム勤務になることもできますし、反対に結婚・出産を機に時短勤務に切り替えることもできます。社会の変化に伴って、ライフステージに合わせて、柔軟に働き方を変えられる仕組みを取り入れました。

挑戦し続け企業を支える すべての人に満足

私たちが求める人材は、素直な人、明るい人、そして新しいことにチャレンジするのが好きな人です。事務所そのものが、新しい取り組みや提案を積極的に行う社風です。自ら未知の領域に挑戦し、その知見をもってお客様にも提案したいと思える方なら、楽しく生き生きと活躍できるでしょう。

組織としては、今後も成長することをやめずにいきます。まずは100人規模まで大きくし、京都・大阪だけでなく関西圏まで広げたいと思っています。しかし、一番の目標は、スタッフやお客様が、ここに来て良かったと思える事務所であることです。すべての人に対して、満足度の高い事務所を目指しています。

ここ数年、世の中では税理士業務は縮小すると言われることが増えていますが、中小企業の課題解決の視点で見るとまだまだです。これからも税理士が活躍できる場は大きくなっていくでしょう。そうしてどんどん業務の幅を広げていきながら、弊社で働きたいと思ってくださる人を大切に、共に働く仲間を全力でサポートできる事務所でありたいと思っています。



←採用ページへの
アクセスはこちら

砂川三四郎（すながわ さんしろう）
15年目を迎える税理士。監査部で一般事業会社を中心に担当する一方、役員として監査部、人事、総務全般のマネジメントを担う。前職でSEとして会計システムの開発に携わり、会計そのものへの関心を深めて税理士を志す。顧客に寄り添ったサポートに評価が高い。



INTERVIEW

10

アイネックス税理士法人
税理士
砂川三四郎氏

事務所概要

アイネックス税理士法人

本社所在地	京都市下京区烏丸通四条下る 水銀屋町620番 COCON烏丸5F
拠点数	2
創業	1993年
従業員数	51名
平均年齢	40歳